

和歌山縣報

第四百四十九號

大正六年四月二日
火曜

○縣令

○和歌山縣令一二號

左記ノ場所ニ於テ自大正六年四月一日至今年九月三十日間覬介ノ採捕ヲ禁止ス

但水利組合ニ於テ水利上河底浚渫等ノ場合泥砂ト共ニ不得止採取サル、モノハ此限リニアラス

大正六年四月二日

記

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

那賀郡王子村藤崎灌溉水溝(上流) 藤崎井堰水門ヨリ
(下流) 大和街道トノ交叉点ニ至ル間

全 郡王子村井田川筋(上流) 大和街道トノ交叉点ヨリ
(下流) 藤崎灌溉水溝トノ交叉点ニ至ル間

○訓令

○和歌山縣訓令第六號

郡役所

第二號 大正何年第何期分死亡表

郡市名(主任者印)

市町村名	本		亡		失		踪		籍		戸籍抹消		無籍又ハ本籍不明者	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
何市(町村)														
合計														

○ 告 示

○和歌山縣告示第一〇五號

大正六年三月和歌山縣師範學校卒業者ニ對シ左記ノ通り小學校本科正教員免許狀ヲ授與セリ
 大正六年四月二日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全

士族
平民

久保田邦門
安井捨之進
山本茂
山本由太郎
山内靜二郎
山本薰
增田義一
松本隆太郎
松浦俊男
藤平安次郎
古田善助
小松節一
淺間圭助
阪上俊治
阪口重太郎
木村淺之助
貴虎保雄
吉本安助
芝崎熊一
平井啓次郎

全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全

山本清太郎
山田義一郎
山本雅二
屋敷增藏
山本庸雄
山本長太郎
前田英吉
前田德一
前田榮作
古久保繁市
福島由守次
小谷秀一
酒井孝吉
神清一郎
北川正夫
北野万次
溝上登
南正一
平松宗一
平田貞太郎

大正六年四月二日

鑑札番號

紛失年月日

住 所

氏 名

有第八六三號

大正六年二月十五日

有田郡保田村大字下中島

川口彌太郎

西第一一九八號

全年二月十五日

東牟婁郡串本町

井戸彌四郎

○和歌山縣告示第一〇七號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正六年四月二日

番 號

住 所 身 分

氏 名

生 年 月

第九五七號

和歌山縣西牟婁郡田邊町
上屋敷町六十六番地平民

大 西 い し

明治二十七年十一月生

和歌山縣知事

鹿子木 小五郎

○和歌山縣告示第一〇八號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正六年四月二日

番 號

住 所 身 分

氏 名

生 年 月

第九五八號

和歌山縣東牟婁郡新宮町
六百七番地平民

西 き み

明治廿九年四月生

和歌山縣知事

鹿子木 小五郎

○和歌山縣告示第一〇九號

京都府相樂郡湯船村ニ於テ二月十六日夫和種牝一頭狂犬病ニ罹リ二月十六日斃死セシ旨通知アリタ
リ

大正六年四月二日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

○和歌山縣告示第一一〇號

左記ノ通畜産組合役員ノ選任ヲ認可シタリ

大正六年四月二日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

認可年月日

選任事由

役員 氏名

大正六年三月二十二日

任期滿了ニ付再選

日高郡産牛畜産組合組合副長 坂本 繁

○和歌山縣告示第一一一號

輸出綿織物ノ検査ヲ行フ爲和歌山縣輸出綿織物検査所ヲ和歌山市ニ置ク

大正六年四月二日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

○和歌山縣告示第一一五號

- 縣立農事試驗場
- 全 水産試驗場
- 全 工業試驗場
- 全 農事講習所
- 全 原蠶種製造所
- 全 地方測候所
- 全 輸出綿織物検査所

大正五年四月和歌山訓令第一一號本文中左ノ通改正ス
右訓令ス

大正六年四月二日

和歌山縣知事 鹿子木 小五郎

記

地方測候所ノ次ニ輸出綿織物検査所ヲ挿入ス

○彙報

○町村吏員異動

○大正六年三月三十日認可

東牟婁郡小川村存給助役 伊藤 繁 市

○大正六年三月二十四日認可

那賀郡下神野村長 新谷 六 次郎

●村吏員ノ懲戒

信太村長 丹生 金 太郎

其ノ村本年二月十七日現在ニ依リ調製シメレ村會議員選舉人名簿ノ直接村稅納額ハ町村制第十二條第五項ニ依リ大正四年度ニ

屬スル直接村税賦課額ニ依ルヘキモノナルニ規定要件ノ調査ヲ誤リ同年年度縣稅地租割賦課額ト更ニ直接村稅ハ單ニ同年年度地租附加稅賦課額ノ一稅目ヲ合算シタルノミテ以テ縱覽ニ供シタリ右ハ全然違法ノ名簿ニシテ爲ニ選舉期日ノ變更ヲ來スニ至ラシ

メタルハ職務上甚粗漏輕率ノ責ヲ免レシ、仍テ町村制第百五拾條ニ依リ譴責ス

大正六年三月二十三日

伊都郡長 村地 信夫

衛生

○自三月一日至三月十日大島村「トラホーム」患者治療旬報

種別	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	合計
生徒患者	一二五名	三六	三一	二八	一五	四一	三七	二九	三一	二七	三三八
其他患者	四八〇名	二六	一八	二一	一六	二五	一八	一九	一六	一四	二二二
計	六〇五名	六二	四九	四九	三一	六六	五五	四八	四七	四一	五〇八

○自二月廿一日至二月廿八日黒江町「トラホーム」患者治療旬報

種別	廿一日	廿二日	廿三日	廿四日	廿五日	廿六日	廿七日	廿八日	合計
生徒患者	二九〇名	九一	九五	八五	九三	三四	六九	六七	七九
其他患者	一一一四名	七一	八七	七八	七九	三七	七七	八四	七二
計	一、四〇四名	一六二	一八二	一六三	一七二	六一	一四六	一五一	一五一
									一、一八八

○自三月一日至三月十日日方町「トラホーム」患者治療旬報

種別	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	合計	
生徒患者	一九二名	六七	七三	六三	四七	七二	—	六三	六三	三四	六四	五四六
其他患者	一、一七八名	三二	三四	三九	三一	二一	—	三七	三八	一三	二七	二七二
計	一、三七〇名	九九	一〇七	一〇二	七八	九三	—	一〇〇	一〇一	四七	九一	八一八

○自三月一日至三月十日山田村「トラホーム」患者治療旬報

種別	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	合計	
生徒患者	九五名	六七	三一	六〇	八	—	三二	五七	三二	五二	二八	三六七
其他患者	二〇九名	三〇	一三	三七	一四	—	一一	四一	一〇	三二	一〇	一九九
計	三〇四名	九七	四四	九七	二二	—	四四	九八	四二	八四	三八	五六六

○自三月一日至三月十日黒江町「トラホーム」患者治療旬報

種別	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	合計	
生徒患者	二九名	八一	九四	八九	二九	九二	八二	八九	八九	七九	六九	七九七
其他患者	一、一四四名	六九	七五	七八	四〇	八四	七七	六三	八三	七五	八二	七二六
計	一、四〇四名	一三〇	一六九	一六七	六九	一七六	一五九	一五二	一七二	一五四	一五一	一、五三二

○衛第三〇五號

大正六年三月十九日(自三月十七日正午至三月十九日正午間報告到着ノ分)

傳染病日報

內務省衛生局

ハ
ス
ト

虎
列
拉

府縣

新患者發生有菌
鼠疫見郡市名

新患者及有菌鼠數

府縣

新患者發生郡市名
發生報告ナシ

新患者數

痘

瘡

(自三月十七日正午
至三月十八日正午間報告ノ分)

府縣

新患者發生郡市名

新患者數

府縣

新患者發生郡市名

新患者數

京都

紀伊郡

一

府縣

合計

三

大阪

大阪市

一

府縣

合計

二

兵庫

神戶市

一

府縣

合計

一

兵庫

武庫郡須磨町

一

府縣

飾磨郡家島村

一

計

計

一六

府縣

合計

四

静岡

駿東郡沼津町

二

府縣

周吉郡磯村

一

岡山

岡山市

二

府縣

岡山市

五

徳島

板野郡

一

府縣

御津郡

三

佐賀

佐賀市

一

府縣

計

八

熊本

天草郡魚貫村

二

府縣

天草郡魚貫村

二

一町田村

一

府縣

合計

七

○衛第二二八八號

大正六年三月二十日(自三月十九日正午至三月二十日正午間報告到着ノ分)

傳染病日報

内務省衛生局

痘 瘡

府縣	新患者發生有菌鼠數	新患者及有菌鼠數
府縣	鼠發見郡市名	
愛知	知多郡半田町	一
府縣	列 拉	
	新患者發生郡市名	新患者數
	新患者發生報告ナシ	

府縣	新患者發生郡市名	新患者數
大阪	大阪市	二七
	四 成 郡	一九
	東 成 郡	四
	堺 市	一
計		五一
兵庫	尼ヶ崎市	一
靜岡	駿東郡沼津町	一
岡山	岡山市	一
	上 道 郡	四
	阿 波 郡	一
徳島	阿波郡	二
	麻 植 郡	一
	安藝郡安田村	二
高知	安藝郡安田村	二
佐賀	佐賀市	一
合計		六四

備考 大阪府ハ二日分ノ報告ヲ併テ掲上セリ

○慈惠救濟

○恩賜濟生會和歌山市內診療所(自三月一日至三月十一日)十日間治療成績表

內科男	六二名計	一二一名	耳鼻喉科男	二名計	八名
內科女	五九名計		耳鼻喉科女	六名計	
眼科男	九名計	三一名	產婦科男	名計	名
眼科女	二二名計		產婦科女	名計	
小兒科男	名計	名	其他男	名計	名
小兒科女	名計		其他女	名計	
外科男	九名計	二六名	計	男八二名	
外科女	一七名計		計	女一〇四名	百八十六名

大正六年四月一日印刷
大正六年四月二日發行
毎月火曜日金曜日發行

和歌山縣知事官房

印刷人 和歌山市本町二丁目三番地
發行所 和歌山市本町二丁目三番地
江川 剛 部